

- 問1 兵庫県神戸市の桜ヶ丘町などで出土した、釣り鐘のような独特の形をした弥生時代の青銅器について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、この青銅器の表面には、当時の生活の様子や幾何学的な文様が描かれていることがあります。(2021年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 縄文時代の集落で見つかる、魔除けのために作られた土偶である | 2. 古墳の副葬品として納められた、馬に装着する鉄製の装具である | 3. 魏の皇帝から邪馬台国の女王に贈られたとされる銅鏡である | 4. 狩猟や農耕の様子が描かれた、祭祀に用いられた銅鐸である |
|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
- 問2 稲作が朝鮮半島から伝わり、人々の生活が変化した時代に使用された道具の説明として、最も適切なものはどれですか。(2018年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|----------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 1. 豊作を祈る祭りなどのために、青銅器である銅鐸が使われた | 2. 権力者の墓の周囲に並べるために、埴輪が作られた | 3. 日本独自の貨幣として、富本銭が発行された | 4. 魔除けや食物の豊かさを祈り、土製の人形である土偶が作られた |
|--------------------------------|----------------------------|-------------------------|----------------------------------|
- 問3 紀元前後に位置する東アジアの歴史を記した年表において、1世紀半ばに日本の「倭」の中にあった「奴国」の王が、ある中国の王朝に使節を送り、その証として金印を授けられたという記述があります。この時、奴国の王が使節を送り、金印を授かった王朝の名称として正しいものを選びてください。(2025年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------|------|------|
| 1. 漢（後漢） | 2. 隋 | 3. 秦 | 4. 魏 |
|----------|------|------|------|
- 問4 西暦57年から16世紀末までの歴史的な出来事をまとめた年表において、3世紀の項目に「倭の女王が魏に使いを送る」という記述があります。この時、女王卑弥呼が中国の王朝と外交関係を結んだ主な背景や目的として最も適切なものはどれですか。(2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 中国で確立されていた律令制度を学び、天皇を中心とした中央集権国家をいち早く形成するため | 2. 鉄資源を独占するために、朝鮮半島南部の任那（加羅）に日本府を設置する許可を得るため | 3. 仏教を正式な国教として導入するために、大陸から僧侶を招き、寺院建設の支援を受けるため | 4. 中国の皇帝から王としての地位を認められることで、国内の統治や周辺諸国との関係を有利に進めるため |
|--|--|---|--|
- 問5 弥生時代に大陸から稲作とともに伝わった金属器のうち、硬くて鋭利な特徴を活かして、木工具や農具、武器などの実用的な道具として広く普及したものは何ですか。(2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 青銅器 | 2. 土器 | 3. 鉄器 | 4. 石器 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問6 弥生時代に大陸から稲作が伝わると、収穫のための道具として磨製石器の一種が広く使われるようになりました。中央に2つの小さな穴が開いた半月形の形状をしており、稲の穂先のみを摘み取るために使用されたこの道具の名称を選びなさい。(2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|---------|--------|
| 1. 尖頭器 | 2. 鉄鎌 | 3. 磨製石斧 | 4. 石包丁 |
|--------|-------|---------|--------|
- 問7 弥生時代には青銅器と鉄器がほぼ同時に日本列島へ伝わりました。それぞれの金属器が果たした役割の違いについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。(2020年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 青銅器は前方後円墳に埋葬するための副葬品として作られ、鉄器は神社の建築のために使われた | 2. 青銅器は加工のしやすさを活かして農具や工具として普及し、鉄器は主に祭りの道具として使われた | 3. 鉄器は定期市での取引を円滑にするために使われ、青銅器はイスラム教の礼拝の道具として使われた | 4. 鉄器は鋭さや硬さを活かして農具や武器などの実用に供され、青銅器は主に祭りの道具として使われた |
|--|--|--|---|
- 問8 弥生時代の遺跡から発掘される人骨に見られる特徴のうち、当時の社会において集落間の対立が激化したことを示す根拠として正しいものはどれですか。(2022年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 人骨の周囲に、祭祀に用いられたと考えられる銅鐸や銅剣が大量に並べられていること | 2. 骨に武器による殺傷跡があったり、本来あるはずの頭部がない状態で発見されたりすること | 3. 骨の成分分析から、家畜の肉を主食としていたことが判明し、獲物の奪い合いが推測されること | 4. 人骨が、身分に応じた大きさや形の異なる前方後円墳などの古墳から発見されること |
|--|--|--|---|
- 問9 1世紀に倭の奴国の王が中国の後漢へ使者を送り、光武帝から金印を授かった背景として、当時の小国の王たちの目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。(2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|---|
| 1. 遣隋使や遣唐使のように、進んだ律令制度を学び取り、日本独自の憲法を制定するため。 | 2. 仏教などの新しい宗教を中国から導入し、国民の精神的な団結を図るため。 | 3. 中国の皇帝から地位を認められることで、自国の権威を高め、周囲の国々に対して有利に立つため。 | 4. 中国からの軍事支援を直接受け、近隣諸国を武力で一気に統一しようと考えたため。 |
|---|---------------------------------------|--|---|
- 問10 大陸から稲作の技術が伝わったことで、人々の生活や集落の様子は大きく変化しました。この時期の集落において、収穫した食料を管理・保存するために設けられた特徴的な施設として適切な名称を選びなさい。(2021年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 前方後円墳 | 2. 環濠集落 | 3. 高床倉庫 | 4. 竪穴住居 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問11 3世紀頃の倭国において、邪馬台国を中心に30ほどの国々をまとめ、中国の魏から「親魏倭王」の称号や金印を授けられた人物は誰ですか。(2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| 1. 推古天皇 | 2. 卑弥呼 | 3. 持統天皇 | 4. 北条政子 |
|---------|--------|---------|---------|
- 問12 弥生時代に大陸から伝えられた金属器のうち、銅鐸や銅剣などの青銅器は、主にどのような目的で使用されていたと考えられますか。(2019年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------|-------------------------------------|
| 1. 都の東西に置かれた市で、布や米と交換される通貨として用いられた | 2. 土地を耕したり木を加工したりする実用的な工具として用いられた | 3. 集団の祭祀や祭りの道具として用いられた | 4. 食物を煮炊きしたり、貯蔵したりするための生活容器として用いられた |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------|-------------------------------------|
- 問13 弥生時代に稲作が広まったことで、土地や水をめぐる争いが起こるようになりました。集落を外敵からの攻撃から守るために、周囲に深い堀を掘り、木の柵を設置した集落を何と呼びますか。(2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|---------|---------|
| 1. 三内丸山遺跡 | 2. 石舞台古墳 | 3. 高床倉庫 | 4. 環濠集落 |
|-----------|----------|---------|---------|
- 問14 弥生時代、稲作が西日本から東日本へと普及して食糧の蓄えができるようになると、各地で土地や水をめぐる争いが起こり、小さな国々が誕生しました。こうした中、倭の奴国の王が中国の王朝へ使いを送った目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。(2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 中国の後漢の光武帝から金印を授かることで、自らの支配の正当性を背景に権力を強めようとした。 | 2. 鉄製農具や須恵器の製作技術を独占し、縄文時代から続く狩猟・採集の生活をより豊かにしようとした。 | 3. 巨大な前方後円墳を築造するための最新技術を導入し、日本列島全体の統一を早急に成し遂げようとした。 | 4. 土偶を用いた独自の祭祀を中国に認めてもらうことで、大陸での宗教的な影響力を拡大しようとした。 |
|--|--|---|---|